

(様式 19) 火薬庫工事設計明細書 (1 級火薬庫)

1 火薬庫の位置及び付近の状況は別図による。

2 保安物件との距離

(1) 最大貯蔵量 (規則第 20 条第 2 項の規定を計算式で明示すること。)

$$\begin{aligned} & \frac{(\quad)}{40} + \frac{(\quad)}{80} + \frac{(\quad)}{40,000,000} \div (\quad) \leq 1 \\ \text{爆薬庫} & \quad + \quad + \quad \div (\quad) \leq 1 \\ \text{火工品庫} & \quad + \quad + \quad \div (\quad) \leq 1 \end{aligned}$$

(2) 爆薬換算による貯蔵量 (規則第 1 条の 6 の規定を計算式で明示すること。)

$$\begin{aligned} & \frac{(\quad)}{1} + \frac{(\quad)}{2} + \frac{(\quad)}{1,000,000} = (\quad \text{トン}) \\ \text{爆薬庫} & \quad + \quad + \quad = (\quad \text{トン}) \\ \text{火工品庫} & \quad + \quad + \quad = (\quad \text{トン}) \end{aligned}$$

(3) 爆薬庫又は火工品庫から保安物件までの保安距離は下記の事項及び付近の状況図による。

保安物件の種類 (法定距離)	爆 薬 庫		保安物件の種類 (法定距離)	火 工 品 庫	
	保安物件名	方角及び距離		保安物件名	方角及び距離
第 1 種 (m)			第 1 種 (m)		
第 2 種 (m)			第 2 種 (m)		
第 3 種 (m)			第 3 種 (m)		
第 4 種 (m)			第 4 種 (m)		

(注) 保安物件が当該事業用施設である場合又は土堤の高さが火薬庫の屋頂の高さの 5/4 倍以上の場合は当該保安物件に「事業用施設」又は「5/4 倍の土堤」を併記すること。

3 火薬庫の構造及び設備

(1) 火薬庫、土堤、避雷装置、防火設備及び警戒設備並びに警鳴装置等の全体設置計画は火薬庫施設設置図による。

(2) 火薬庫の構造等は下記の事項並びに正面図、平面図、側面図、断面図、配筋図、基礎図及び小屋組図による。

項 目		爆 薬 庫	火 工 品 庫
構 造		平家建 (造り)	平家建 (造り)
壁 の 厚 さ		(cm)	(cm)
盗 難 防 止 措 置	設 置 場 所	(天 井 裏 ・ 屋 根)	(天 井 裏 ・ 屋 根)
	種 類	(金 網 ・ 有 棘 鉄 線)	(金 網 ・ 有 棘 鉄 線)
	鉄 線 の 直 径	(mm) ・ (番 線)	(mm) ・ (番 線)
	網 目 の 直 径	(cm)	(cm)
小 屋 組 及 び 屋 根		木造、(葺)	木造、(葺)
基 礎 及 び 排 水 措 置		別 図 の と お り	別 図 の と お り
備 考			

(3) 入口の2重扉、窓、床、通気孔及び換気孔の構造等は下記の事項並びに建具図及び配置図による。

項 目		爆 薬 庫	火 工 品 庫	
内 扉	構 造	木製 (1本引・2本引)	木製 (1本引・2本引)	
	錠 の 種 類			
外 扉 (耐 火 扉)	本 体	構 造	鉄板製 (1本引・2本引・片開・両開)	鉄板製 (1本引・2本引・片開・両開)
		寸 法 (mm)	巾 高 厚 見 込 () × () × () × ()	巾 高 厚 見 込 () × () × () × ()
	補 強 用 ア ン グ ル (mm)	縦 横 厚 () × () × ()	縦 横 厚 () × () × ()	
	合 わ せ 目	隙 間 (mm)、目 か く し (mm)	隙 間 (mm)、目 か く し (mm)	
	蝶 番	種 類	角 蝶 番	角 蝶 番
		長 さ 及 び 数	(mm) ・ (ケ 所)	(mm) ・ (ケ 所)
		真 棒 の 抜 け ない 加 工 措 置		
	ロ ッ ト 棒	取 付 方 法		
		取 付 箇 所	蝶 番 側 の 扉 側 面	蝶 番 側 の 扉 側 面
		取 付 数	上 部 (本)、下 部 (本)	上 部 (本)、下 部 (本)
直 径 及 び 材 質		(mm)、炭 素 鋼	(mm)、炭 素 鋼	
	長 さ 及 び 取 付 寸 法	(mm) 電 気 溶 接	(mm) 電 気 溶 接	
扉 枠 の 固 定 方 法				

外 扉	錠	種 類		面付レバー・タンブラー本締錠・ シリンダー本締錠(面付・掘込)	面付レバー・タンブラー本締錠・ シリンダー本締錠(面付・掘込)
		デボ ッル ドト	材 質	(ステンレス鋼・焼入れ炭素鋼)	ステンレス鋼・焼入れ炭素鋼)
			長 さ	(cm)	(cm)
		かんぬきの鉄棒		直径(mm)、長さ(mm)	直径(mm)、長さ(mm)
窓	高 さ 及 び 数		地盤面から(m)、(箇所)	地盤面から(m)、(箇所)	
	鉄 棒		直径(cm)、間隔(cm)	直径(cm)、間隔(cm)	
	内 方		引戸に不透明ガラスを使用する。	引戸に不透明ガラスを使用する。	
	外 方 (防 火 扉)	構 造		鉄板製 (一本引・二本引・片開・両開)	鉄板製 (一本引・二本引・片開・両開)
		寸 法 (mm)		巾()×高()×厚()	巾()×高()×厚()
		蝶 番	種 類	角蝶番・(ケ所)	角蝶番・(ケ所)
			取 付 方 法		
外から開かない 措置					
床 の 高 さ		地盤面から(cm)	地盤面から(cm)		
内 面 の 板 張 り		床面は鉄類を表さない。	床面は鉄類を表さない。		
通 気 孔	巾 及 び 数		(cm)、(ケ所)	(cm)、(ケ所)	
	金 網	鉄 線 の 直 径	(mm)、(番線)	(mm)、(番線)	
		網 目 の 直 径		(cm)	(cm)
	鉄 棒 (巾 20 cm以上の場合)		直径(mm)、間隔(mm)	直径(mm)、間隔(mm)	
換 気 孔 の 取 付 け 数		天井(個)、両つま(各 個)	天井(個)、両つま(各 個)		

(4) 土堤の構造等は下記の事項並びに立面図、平面図、断面図及び施設設置図による。

項 目	爆 薬 庫	火 工 品 庫
堤脚から外壁までの距離	(m)	(m)
こう配及び高さ	(度)、屋頂以上(m)	(度)、屋頂以上(m)
頂部の厚さ及び堤面の覆い	(m)、()	(m)、()
堤脚の土留の高さ及び材料	(m)()	(m)()

(5) 避雷装置の構造等は下記の事項並びに配置配線図及び火薬庫の保護範囲図による。

項 目		爆 薬 庫	火 工 品 庫
型 式		(避 雷 針 ・ 架 空 地 線)	(避 雷 針 ・ 架 空 地 線)
設 置 場 所 及 び 高 さ		() ・ 上 端 从 ち ら (cm)	() ・ 上 端 从 ち ら (cm)
突 針 又 は 架 空 線	直 径 × 長 さ 断 面 積	[mm × mm] mm ²	[mm × mm] mm ²
	材 質 及 び 抵 抗	() ・ (オーム)	() ・ (オーム)
避 雷 導 線 及 び 支 線	断 面 積 × 長 さ	(mm ² × mm)	(mm ² × mm)
	材 質 及 び 抵 抗	() ・ (オーム)	() ・ (オーム)
接 地 電 極	直 径 × 長 さ	(mm × mm)	(mm × mm)
	材 質 及 び 抵 抗	() ・ (オーム)	() ・ (オーム)

(6) 警鳴装置の構造等は下記の事項並びに電気配線図、仕様書及び設置図による。

項 目		警 鳴 を 発 す る 装 置	警 報 を 発 す る 装 置	
メーカ ー 及 び 型 式				
設 置 場 所		(火 薬 庫 の 外 壁 ・ 付 近 ())	(自 宅 ・ 守 衛 室 ・ 代 理 人 ・ そ の 他)	
本 体	外 函	鉄 板 製、厚 さ (mm)	鉄 板 製、厚 さ (mm)	
	錠 の 種 類			
	開 口 部 の 防 護 措 置	雨、雪 の 侵 入		
		虫 等 の 侵 入		
		回 路 の 外 部 接 触		
	警 報 部 の 外 部 接 触			
警 報 器	種 類	(サ イ レ ン ・ フ ァ ー ・ ス ピ ー カ ・ ヘ ル)	(サ イ レ ン ・ フ ァ ー ・ ス ピ ー カ ・ ヘ ル)	
	警 報 等 の 始 動 及 び 音 量	扉 (開 放 ・ 振 動)、(ホ ー ン)	扉 (開 放 ・ 振 動)、(ホ ー ン)	
回 路	庫 内 電 流	爆 薬 庫 (アンペア) 火 工 品 庫 (ミ リ ア ン ペ ア)		
	切 断 対 策	(警 鳴 を 発 す る ・ 金 属 管 で 保 護)	(警 報 を 発 す る ・ 金 属 管 で 保 護)	
	保 安 装 置	避 雷 器、ヒ ュ ー ズ (ミ リ ア ン ペ ア)	避 雷 器、ヒ ュ ー ズ (アンペア)	
	テ ス ト 装 置	ス イ ッ チ 式	ス イ ッ チ 式	
電 源	電 池 (電 圧 の 消 耗 状 況)	(メ ー タ ー ・ 表 示 灯)	(メ ー タ ー ・ 表 示 灯)	
	交 流 (停 電 時 の 措 置)	予 備 電 池 に 自 動 切 換 え	予 備 電 池 に 自 動 切 換 え	

(7) 暖房設備、庫内照明設備、防火設備及び警戒設備は下記事項並びに配置配線図及び施設設置図による。

項	目	爆 薬 庫	火 工 品 庫
暖	房 設 備	有 (温水式) ・ 無	有 (温水式) ・ 無
庫内照明設備	電 燈	防 爆 式	防 爆 式
	配 線 工 事 の 種 類	(金属管・がい装ケーブル)	(金属管・がい装ケーブル)
	自 動 遮 断 器 又 は 開 閉 器	庫外設置	庫外設置
防 火 設 備	防 火 用 空 地	巾 (m)	巾 (m)
	貯 水 槽	(トン × 槽)	(トン × 槽)
警 戒 設 備	警 戒 札 の 種 類		
	夜 間 点 燈 装 置	有 (施工図及び設置図による) ・ 無	有 (施工図及び設置図による) ・ 無

4 貯蔵上の取扱い

- (1) 最高最低寒暖計を爆薬庫内に設置する。
- (2) 火薬類の積載は下記の事項及び別図による。
火薬類の最大積載量 (外装の寸法による計算式を明示すること。)
爆薬庫
火工品庫
- (3) その他の取扱いは火薬類取締法施行規則第21条の規定による。

5 年間貯蔵予定量

爆薬庫 (トン) + 火工品庫 (トン) = (トン)

6 火薬類取扱保安責任者の選任予定 (別添保安手帳の写しによる。)

項	目	氏 名 (年 令)	免 状 の 種 類	保 安 手 帳 番 号
取扱保安責任者		(才)	種取扱免状	
同 代 理 人		(才)	種取扱免状	
同 副 責 任 者		(才)	種取扱免状	

(2) 選任届書 (免状の写し、履歴書及び選任同意書を添付し、保安手帳を持参します。) は火薬庫完成届書と同時に提出します。

7 火薬庫竣工予定

年 月 旬

